

御田小だより

～ みんな元気 たのしい 御田小 ～



港区立御田小学校

学校便り

令和6年10月31日 No.7

発行者 御田小学校長

齋藤 恵

体を動かして、本を読み、心身のリフレッシュを

副校長 分部 光一

11月です。「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」…。過ごしやすい気候が多い秋のはずが、ずいぶん暑い日が続き「秋」はいったいどこへ行ったのかと考えてしまう10月でした。そのような中、10月19日(土)に行われた運動会も大変暑い一日でした。多くの保護者・地域の皆様にご参加いただきありがとうございました。また、前日当日とPTA、ヒマラヤスギの会、地域の皆様にご協力いただき、運動会を安全に円滑に進めることができました。心より御礼申し上げます。

子供たちは日頃の学習の成果を発揮して、一生懸命頑張りました。今年度は白組が優勝しましたが、閉会式では赤組の子供たちが白組に拍手を贈る心温まる場面が見られ、さすが御田小学校の子供だなと思いました。また、アンケートにおいて、運営についての様々なご意見や教職員への激励などをいただきありがとうございました。来年度につきましても児童の学び、安全を考え、どのような形が良いか検討し実施して参ります。

さて、今年度の御田小学校の「**スポーツの秋**」といえば運動会ですが、朝遊びではボール投げ、休み時間にはボルダリングに挑戦している児童の姿が見られます。みたルームでは、様々な運動の道具を使い、体を動かす活動にも取り組んでいます。バドミントン、卓球、バランスボール、ミニハードル等々、たくさんの教材が豊富に揃えられており、子供たち一人一人に応じた学習に取り組んでいます。先日、私がみたルームの授業を参観した際、卓球のラケットを使った運動を子供たちと一緒にやってみましたが、これがまたなかなか難しいのです(ちなみに私は元卓球部)。みたルームの先生達の丁寧な指導と的確な声掛けで次々と成功する子供たち。その集中力や柔軟性の高さに驚かされました。



そして「**読書の秋**」。皆さんは今どのような本を読んでいますか？私はミステリー系の本を読みふけております。子供たちは大人の体験談が大好きです。ぜひ保護者の皆様の読書体験をお子さんと語り合ってみてください。今年度は10月27日(日)～11月9日(土)が秋の読書週間となっています。学校図書館では読書推進の一環として学年対抗「読書玉入れ」が行われました。また、10月23日(水)にはリーディングツリーが行われました。PTAの皆様、ありがとうございました。

11月の「御田小家庭読書の日」は23日(土)です。ぜひお子さんと一緒に本を読み、保護者の皆様の読書体験をお子さんと語り合ってみてはいかがでしょうか。さて、読書についてこのような話を聞いたことがあります。

読書とは人間だけの特権であり、「良書は心の財宝(たから)なり」との言葉のとおり、良書との出会いは人生に大きな影響を与える財産となります。また、「読むことは心の大地を耕すこと」。本そのものの中に知識や幸福があるわけではなく、本来、それらは自分の中にあるもので、読書という鋤で自分の心を耕してこそ、知識や幸福は芽を出し始めるといいます。

これからも子供たちの心の大地を耕す読書活動を進めて参ります。

